

ジクレーとは

Giclee（ジクレー）は、フランス語。

ジクレーの技術は美術業界では主に、水彩画・油絵の複製に使用されています。

また、リトグラフ、シルクスクリーン等の平板印刷のようなスクリーンは使用せず、直接インクを水彩用紙、キャンバス、和紙等に吹き付ける技法で最も魅力的な特徴としては、数十年にわたり退色しにくい画質にあります。

吹き付けられたインクの微粒子が原画の細やかな模写や色の移り変わりの滑らかさをより正確に、より忠実に、リトグラフ、シルクスクリーンでは表現し得なかった、微妙な色彩まで再現でき、発色性も素晴らしいものとなっております。

ただ単にインクを吹き付けるという意味ではなく、「大切な絵の心」を吹き付ける、それがジクレーといっても過言ではないと思います。

更に紫外線を約80%カットのアクリル版を使用している為、従来の版画作品以上の色の保存をお約束します。

また、アーティスト側からの「表現」の要求に応えられる性能をもち、作家と共に全く新しく一枚一枚手作りの良さを感じさせるよう制作され、アート作品としても認知され、欧米で高い評価を得ています。

心の中に一輪の花咲く
毎日でありますように・・・。